

表彰の対象と種類

表彰の種類	対象	件数	副賞
① 大賞	子ども・子育て支援活動のモデルとなる実践的な活動で、地域の子どもや子育て家庭に対する貢献度が高いと認められるもの	1 件	20万円/件
② 奨励賞 <small>事業者部門 個人・団体部門</small>		各部門 数件	10万円/件
③ 草の根賞	地域に密着した活動により特にその実績が著しいと認められるもの	数件	4万円/件
④ 特別賞	複数の団体の連携・協働により特にその効果・実績が著しいと認められる活動及びネットワーク	1 件	15万円/件

※ 県内において、原則として令和5年4月1日現在で2年以上継続して表彰の対象となる活動に取り組んでいることが必要です。

※ ①～③は知事表彰、④は知事と神奈川県子ども・子育て支援推進協議会会長の連名表彰です。

応募方法

所定の応募（推薦）書に必要事項を記載のうえ、郵送してください。

▶ 郵送先

〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

▶ 応募書やこれまでの受賞団体については、次のアドレスをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sy8/shientaisyou.html>

かながわ 子ども・子育て支援 検索



応募締切

令和5年7月28日（金）

※ 当日消印有効

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課
TEL 045-210-4666 FAX 045-210-8956



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

かながわ 子ども・子育て支援大賞

第17回 表彰候補を募集します！

県では、事業者や個人・団体等が取り組む子ども・子育て支援活動のモデルとなる活動に対して、毎年、かながわ子ども・子育て支援大賞として表彰しています。皆様が現在取り組まれている活動、あるいは、ご存知の素晴らしい活動について是非ご応募ください。

自薦・他薦
いずれでも
受け付けています



事業者による子ども・子育て支援に関する活動も対象です！

地域の子どもを対象とした職業体験

子ども関連施設への寄附活動等



神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

第16回 かながわ子ども・子育て 支援大賞等表彰受賞団体のご紹介

大賞

一般社団法人 みんなのレモネードの会

小児がん患児家族の立場から「小児がんのことをもっと知ってほしい」、「患児や患児家族でつながりたい」との思いで、小児がん啓発活動、小児がん患児やその家族の交流会などを開催。また、治療を受けた病院に、子どもたち自らが交渉してクリスマスプレゼントを届ける「みんレモサンタ」という活動を展開し、これまでに50カ所以上の施設にプレゼントを届けている。



奨励賞

こども食堂プロジェクト@やまと



生活に困難や課題を抱えた親子を対象に「たまめし食堂（こども食堂）」（コロナ禍においては宅食）を実施するほか、「たまふろ（まちの公衆浴場にスタッフと一緒に行く活動）」や、「たま塾（塾に行くことのできない中学生を対象とした学習支援）」等、子ども達の生活習慣や暮らしの課題に向き合った活動を展開。



奨励賞

NPO法人 湘南まぜこぜ計画



経済的な困窮に限らず子どもの孤食、保護者の病気、コロナ禍の外出制限等で困った子育て世帯を対象に、提携する飲食店で、1個100円で子ども弁当（店内で食べられるお店もある）を提供する「未来食堂」事業を展開。併せて、学習支援や子どもの居場所活動を実施。

奨励賞

NPO法人 湘南市民メディアネットワーク



不登校・ひきこもり等も含めたさまざまな状況や個性の青少年（小学生以上）に対して映像制作の授業やワークショップを行うことで、青少年が自ら社会・世界への新たな視点を発見し、他者と関わり合い、新たな表現の術を得て、コミュニケーションを活性化していく機会を提供する。また作品を発表し合い、それぞれの視点の持ち方・多様性を学び認め合いながら、自己肯定感を高めていくための場づくりを行う。



草の根
賞

NPO法人 こどもネットミュージアム



「ぼくたち、わたしたちの未来の世界」をテーマとした神奈川県の小学生を対象にした絵画コンクール「かながわ夢絵コンテスト」を実施。多くの事業者がコンテストを支援する「企業サポーター賞」の制度や、コンテストの運営の一部を障がい者雇用に結びつけるなど、様々な工夫をしながら、長年に渡ってコンテストを運営している。

かながわ
夢絵コンテスト

草の根
賞

子どものワークショップ

横浜市青葉区の「寺家ふるさと村」において、親子で自然体験を行う「ソダチの森のあそびの日」を実施するほか、放棄農地でビオトープの保全を行い、「たんぽぽうお手伝い体験の日」を通じ、子どもサポーターの育成を行っている。この場所で見つけた生き物を貸し出し生き物の世話を体験する「たんぽぽう生き物図書館」なども実施。

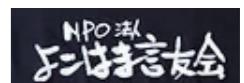


草の根
賞

NPO法人 よこはま言友会



吃音（きつおん）をもつ子どもたちと保護者を対象として、吃音情報の提供と意見交換を行う「親子きつおん交流会」を開催。同じ悩みをもつ保護者間で懇談することで悩みや心配事を分かち合うとともに、吃音をもつ子ども同士が交流する機会を提供している。



草の根
賞

青空おやつ

公園で子どもたちがお絵描きをするとおやつがもらえる。描いた絵は持ち帰るか団体に預け、預かった絵は団体の活動趣旨に賛同する人の手に渡り、その代わりにおやつなどの物資の提供を受ける。楽しくお絵描きしたことが、誰かの役にたつ「やしさをふやすしきみ」が広がることを目指して運営している。



特別賞

NPO法人 H&K



「子育て支援活動団体」、「小松菜に代表される神奈川県産野菜の地産地消及び食育を推進する団体」2つの団体が一緒になり、子育て環境のコーディネートに関する事業、女性・家族支援に関する事業、地産地消・食育推進に関する事業、地域支援・交流に関する事業等、他団体との連携を図りながら幅広く展開している。世代を超えたつながりで親子の生きる力をサポートし「誰もが支援する側になれる人づくり」「支援の連鎖」を意識した活動を目指している。

